

双葉八町村に春を呼ぶ！ 福島県広野町応援プロジェクト

ふくしまオーガニックコットン

ボランティアバス 2016 参加者募集

いわきおてんとSUN企業組合

震災から5年を経過した今。福島県浜通りに位置する双葉郡広野町では、復興に向けた様々な取り組みが、広野町民と隣接するいわき市民、首都圏からの皆さんの手で進められています。

二ツ沼総合公園でのパークフェス開催。防災緑地でのプレゼントツリーによる森づくり。浅間川沿いの畑でのオーガニックコットン栽培や、二ツ沼総合公園でのオリーブ栽培と、その収穫物を活用した広野町の特産品づくり。昨年度、復興庁の「新しい東北先導モデル事業」として採択を受けて始まった、3つの取り組みがそれです。

今年度は、この取り組みをさらに前に進めるべく、広野町と首都圏を結ぶボランティアバスを3回運行することになりました。(福島県「平成28年度ふるさと・きずな維持・再生支援事業」) オーガニックコットン栽培の農作業、未来に向けた防災の森の手入れなどに、NPO 法人広野わいわいプロジェクトメンバーなど広野町民と共に汗を流しつつ、浜通りの未来づくりを語り合いませんか？

定員： 各回 40名 (最小催行人員 20名)

ツアー内容：7月・11月は日帰り。12月は1泊2日。

- ・ 広野町のコットン畑の農作業
- 7月：畑の草取り 11月：収穫 12月：収穫
- ・ 防災緑地の手入れ
- 7・11・12月：下草刈り・台風被害からの復旧作業など
- ・ 町内の復興状況や檜葉町・富岡町の見学
- ・ 広野町の特産品づくりに関するワークショップ



開催予定日：3回 (7/24(日)、11/6(日)、12/17(土)～18(日))

参加費： 日帰りコース 3,500円 (バス代、昼食代含む)

※ 入浴料は別途かかります。

1泊2日コース：8,000円 (バス代、宿泊代含む)

※ 昼食代2回・夕食代1回・朝食代1回・入浴代は別途かかります。

集合場所： 新宿駅西口

持ち物： 長靴、汚れても良い服、タオル、軍手、帽子、飲料水、日焼け止め、虫よけなど

旅行企画・実施：有限会社リボン<エコツーリズムネットワーク> (東京都知事登録旅行業第2-4850号)

ボランティア活動主催：いわきおてんとSUN企業組合

第1回 ボランティアバス 7/24(日) 行程

7:00/7:10 新宿駅 西口集合/バス出発

10:30頃～12:00 広野町コットン畑 草刈作業

12:00～13:00 昼食

13:00～15:00 防災緑地下草刈り (「Present Tree in ひろの」エリア)

15:20～16:00 温泉入浴/出発 20時頃新宿到着

※活動先の状況や天候、交通状況などの事由により、変更する場合があります。予めご了承ください。

お申込み：FAX またはメールにてお申し込みください。第1回の申し込み締切は7月11日(日)です。

お名前・ご住所・連絡先(当日連絡のつく携帯電話&メールアドレスまたは FAX 番号)・ご所属・広野町へのボラバス参加経験の有無を明記ください。 Eメール info@iwaki-otentosun.jp FAX 0246-85-5978

お問い合わせ：いわきおてんとSUN企業組合 TEL 0246-80-0662

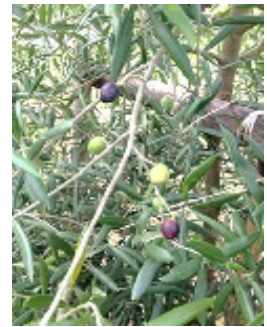
お申込みいただいた方に、(有)リボンより詳細な行程・および参加費入金先をご連絡します。

◇ 広野町とは

「今は山中 今は浜 今は鉄橋渡るぞと 思う間も無くトンネルの闇を通過して広野原（ひろのはら）」 童謡・唱歌『汽車』の舞台でもある福島県双葉郡広野町は、東に太平洋を臨み、南はいわき市、北は楡葉町と隣接する小さな町です。古くから農村として発展し、江戸時代には浜街道の宿場町として栄えました。ミカン産地の北限としても知られています。

2011年の東日本大震災においては震度6弱を記録し、沿岸部は甚大な津波被害を受けました。また震災によって引き起こされた福島第一原発事故により、町全域が緊急時避難準備区域（20～30km圏内）に指定され、全町民が一時避難しました。原発事故以降、事故処理対応の拠点として知られているJビレッジが隣接する楡葉町にまたがり立地しています。緊急時避難準備区域は2011年9月30日をもって解除されましたが、人口約5,100人のうち現時点での町民の帰還率は未だ半数程度です。

広野町で2013年に栽培が始まったコットン畑は海の近くにありますが、すぐそばに幅50m、総延長2kmに渡る防災緑地が完成しました。そこには黒松やタブ、広葉樹や季節の花を植えて憩いの森を創り出そうとしています。



◇ ふくしまオーガニックコットン

風評で野菜が売れないという農家の悩みに応え、NPO法人ザ・ピープルは、2012年からいわき市内15か所1.5haでオーガニックコットン（有機綿）の栽培を始めました。そして、その綿を製品化するとともに、自然エネルギーを広めるコミュニティ電力と、被災地復興スタディツアーに取り組む「いわきおてんとSUNプロジェクト」が立ち上がりました。それは市民が始めた“未来づくりプロジェクト”です。最初に生まれた製品は、種付き綿からマスコット人形「コットンベイブ」。人形を作ったのは広野町からいわき市内に避難していた8人の女性たちでした。その後、Tシャツや手ぬぐいなどを製造・販売するようになってきました。現在、広野町でのコットン栽培は、昨年度の取り組みの中から生まれたNPO法人広野わいわいプロジェクトが中心となって進めています。



◇ Present Tree in ひろの

Present Treeは「人生の記念日に樹を植えよう」を合言葉に、森づくりが必要な土地に記念樹を植えて、森林再生と地域振興につなげるプロジェクトです。おもに都市部の人々に苗木の里親になってもらい、その苗木を介して縁のできた中山間地域との交流人口を増やすことで、森だけでなく地域も元気にしていきます。

2016年1月にスタートした「Present Tree in ひろの」では、ひろの防災緑地の一面に地域在来の広葉樹を植え、2,000本分の里親を募集しています。同年3月6日には、第1回森の交流会を実施しました。これからも、町民と里親である都市部企業や市民との交流の機会を創出することにより、町に賑わいをとり戻し、広野町のさらなる復興と新しい双葉地域の創造に向けて、今後10年間、町民の皆さまとともに森の生育を見届けます。



NPO法人広野わいわいプロジェクトメンバー背景は「Present Tree in ひろの」活動地

旅行条件（募集型企画旅行契約抜粋）※お申込みいただく前に必ず全文をお読みください。

お申込みいただく前に必ずお読みください。ご旅行条件につきましては、有限会社リボン（東京都知事登録旅行業第2-4850号、以下「当社」といいます）「旅行業約款」から抜粋しております。詳しい「旅行業約款」をご希望の方は当社にご請求ください。

●お客様による旅行契約の解除・払い戻し

(1) お客様は、次に定める取消料を当社にお支払いいただくことにより、いつでも旅行契約を解除することができます。（取消し日は、お客様が当社の営業日・営業時間内にお申し出いただいた時を基準とします）

※旅行契約の成立後、上記の取消し日区分に入ってから的人员減、出発日・コースの変更は取り消しとみなされ、取消料がかかります。

※お申し込み後の変更、取消しについては、必ずお電話で当社までご連絡ください。

取消し日区分 ※下記%は旅行代金に対する利率です	取り消し日区分	宿泊付き バス旅行	日帰り旅行
	旅行開始日の前日 から 起算してさかのぼ って	14日目～8日目	20%
	10日目～8日目		20%
	7日目～2日目		30%
旅行開始日の	前日		40%
	当日以降		50%
旅行開始後の取り消し または 無連絡不参加			100%

(2) お客様は以下の場合には、旅行開始前に取消料を支払うことなく、旅行契約を解除することができます。その場合、既にお支払い頂いている旅行代金全額を解除日から8日以内に払い戻します。

イ. 契約内容が変更されたとき。ただし、その変更は旅程保証の対象となるなどの重要なものに限ります。

ロ. 当社が、旅行開始日の前日までに旅行内容を確定する書面を送付しなかった場合。

●お客様の交替

お客様は当社の承諾を得て、交替に要する実費（金額はコースにより異なりますので、ご確認下さい。）をお支払いいただくこと、契約上の地位を第三者に譲渡することができます。

●旅行開始後の解除・払い戻し

(1) お客様のご都合により途中で離団された場合は、お客様の権利放棄とみなし、一切の払い戻しをいたしません。

(2) お客様の責に帰さない事由により最終日程表に従った旅行サービスの提供を受けられない場合、お客様は当該部分の契約を解除できます。その場合、当社は旅行代金の当該部分をお客様に払い戻いたします。